2024 年 2 月 22 日

課題名：義歯の扱いに関する e-ラーニングの効果について

◆研究の目的と概要◆

入院患者さんの口腔ケアの目的・手技については、病棟職員を対象に口腔ケアサポートチームが定期的な勉強会を開催しています。しかし、義歯の基本的な知識や扱いに関する学習の機会は少ないため、同チームの活動の一環として、義歯の扱いに関する e-ラーニングを企画しリリースしました。多忙な病棟職員にとって e-ラーニングは都合のよい時間に学習できるというメリットが大きいと考えられます。本研究は、e-ラーニングの効果について検証・評価を行い、今後のよりよい口腔ケア業務のため、専門的立場から病棟職員への支援に活かすことを目的としています。

◆対象となる当院職員◆

2022 年 10 月から、2023 年 3 月までの間に、e-ラーニング「安全な義歯の取り扱い～基礎編」を受講し、かつ受講前あるいは受講後にアンケート調査に回答された方。

◆研究に使用される情報◆

以下のアンケート調査項目

1）アンケート回答者について：e-ラーニング受講の有無（受講後アンケートのみ）、職種、当院での経験年数、業務で義歯を取り扱う機会の有無

2）義歯の扱いについて：着脱・洗浄のタイミング・使用器具に関する知識、清掃方法の理解

3）合わない義歯への対応について

4）義歯に関して困っていることの有無（受講前アンケート）

5）e-ラーニングに対する評価（受講後アンケート）

6）自由記載：e-ラーニングで解決されなかったこと（受講後アンケート）

◆情報の研究利用開始日◆

2024 年 3 月 28 日以降

◆研究方法◆

本研究は e-ラーニング受講の前後に上記の項目についてイントラネット：Forms（Microsoft でアンケート調査を実施し、そのデータを比較することにより e-ラーニングの効果や今後さらに必要と考えられる支援について検証を行ないます。

＊　研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も職員を特定できる情報は利用しません。

＊ 本研究に関するお問い合わせや、情報の利用についてご了承いただけない場合、以下の問い合せ先までメールでご連絡ください。ただし、解析中または、既に学会等で発表されたデータについては、削除できないことがありますことをご了承ください。

【問い合せ先】
公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構　倉敷中央病院
歯科　研究責任者　三浦　麻衣
E-mail：　kenkyu★kchnet.or.jp（臨床研究センター）
（★を@に変換して使用してください）

この研究課題で利用する情報等の利用については、医の倫理委員会によって当該既存情報を用いなければ研究の実施が困難である等の理由が認められ、実施についての承認が得られています。

※【問い合わせ先】では、次の事項について受け付けています。

- 研究計画書および研究の方法に関する資料の閲覧（又は入手）ならびにその方法
  （他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護等に支障がない範囲内に限られます。）
- 研究対象者の個人情報についての開示およびその手続
- 研究対象者の個人情報についての利用目的の通知
- 研究対象者の個人情報の開示、訂正等、利用停止等について、請求に応じられない場合にはその理由の説明